



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 日本精化株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4362 URL <https://www.nipponseika.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 大倉 善弘 TEL 06-6231-4781
 半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	17,496	0.7	2,980	24.2	3,101	22.4	2,507	39.8
2025年3月期中間期	17,378	7.4	2,400	22.4	2,533	19.3	1,793	19.6

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 3,706百万円 (92.7%) 2025年3月期中間期 2,028百万円 (0.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年3月期中間期	円 銭 113.59	円 銭 —
2025年3月期中間期	79.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	59,555	49,932	82.3
2025年3月期	59,796	49,069	80.5

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 48,994百万円 2025年3月期 48,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	37.00	—	37.00	74.00
2026年3月期	—	47.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	△1.9	5,500	12.4	5,730	10.0	4,500	16.3	207.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年〇月期中間期	25,372,447株	2025年〇月期	25,372,447株
2026年〇月期中間期	3,606,920株	2025年〇月期	2,873,601株
2026年〇月期中間期	22,077,399株	2025年〇月期中間期	22,494,320株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2025年11月14日 (金) に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、設備投資や個人消費などの内需が底堅く推移しておりますが、米国関税政策の影響で外需は力強さを欠いており、景気は足踏み状態が続いております。また、海外経済も、米国関税政策の影響は一時の過度な懸念から和らいでいるものの、今後、貿易摩擦の再燃による景気への下振れ影響や、ロシアのウクライナ侵攻などの地政学リスクもあり、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取組むとともに、収益拡大への貢献が期待できる品目への選択と集中を推進してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、機能性製品セグメントのトレーディング分野において、中期経営計画での計画通り、前事子会社のうち1社が当社グループより離脱したことにより、大幅に減少しましたが、ヘルスケア及びファインケミカル分野の販売増により全体では、174億9千5百万円(前年同期比0.7%増)となりました。利益面は、トレーディング分野を除く機能性製品セグメントの販売増及び採算性改善により、営業利益29億8千万円(同24.2%増)、経常利益31億1百万円(同22.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は、投資有価証券売却益の計上もあり、25億7百万円(同39.8%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 機能性製品

当セグメントにおきましては、売上高は138億5千5百万円(前年同期比0.1%増)となりました。セグメント利益(営業利益)は26億8千9百万円(同27.8%増)となりました。

(参考)

(単位:百万円)	2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	対前年差額	前年度比 増減率
ビューティケア	4,479	4,589	71	1.6%
ヘルスケア	2,934	4,223	1,289	44.0%
ファインケミカル	2,597	2,894	386	15.4%
トレーディング	3,926	2,186	△1,739	△44.3%
売上高 合計	13,843	13,855	7	0.1%
ビューティケア	1,246	1,177	△69	△5.6%
ヘルスケア	436	788	322	73.8%
ファインケミカル	217	630	412	189.4%
トレーディング	292	122	△80	△39.6%
営業利益 合計	2,104	2,699	594	27.8%

(ビューティケア)

化粧品用ウールグリース誘導体の販売が増加しましたが、生理活性物質の販売が減少したことにより、ビューティケア分野全体で増収減益となりました。

(ヘルスケア)

医薬品用リン脂質は、海外顧客向け販売が増加しました。また、医薬品中間体の受託品がスポットで増加したことや、医薬品用ウールグリース誘導体の海外顧客向け販売増加と採算性改善もあり、ヘルスケア分野全体で増収増益となりました。

(ファインケミカル)

工業品用ウールグリース誘導体の販売増加と採算性改善により、ファインケミカル分野全体で増収増益となりました。

② 療育衛生製品

当セグメントにおきましては、原材料価格上昇の影響を受けましたが、販売価格の改定や医療介護及びフードビジネス分野における高付加価値製品の販売に取組んだ結果、売上高は35億2千3百万円(前年同期比3.1%増)、セグメント利益(営業利益)は2億6千1百万円(同1.8%増)となりました。

③ その他

その他の事業の売上高は1億1千6百万円(前年同期比4.9%増)、セグメント利益(営業利益)は3千万円(同2.4%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間の総資産は、前連結会計年度(以下「前期」という。)比2億4千万円減少し、595億5千万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少などにより流動資産が14億2千4百万円減少した一方、投資有価証券の増加などにより固定資産が11億8千3百万円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間の負債は、前期比11億4百万円減少し、96億2千2百万円となりました。これは主として、設備関係未払金の減少などにより流動負債が8億1千2百万円減少し、長期借入金の減少などにより固定負債が2億9千1百万円減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間の純資産は、前期比8億6千3百万円増加し、499億3千2百万円となりました。これは主として、株主資本が3億1百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が11億3千5百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

機能性製品セグメントにおけるビューティケア、ヘルスケア、ファインケミカル各領域の第2四半期(中間期)業績を踏まえ、2025年4月30日付「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した連結業績予想を修正いたしました。業績予想における主な為替レートは、1米ドル＝145円、1ユーロ＝160円を前提としております。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,300,114	11,122,094
受取手形及び売掛金	8,221,391	8,096,889
有価証券	2,000,000	2,000,000
商品及び製品	3,936,298	3,223,443
仕掛品	2,338,767	2,226,852
原材料及び貯蔵品	2,977,438	3,047,942
その他	440,612	273,876
貸倒引当金	△691	△681
流動資産合計	32,213,928	30,789,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,789,819	7,887,842
機械装置及び運搬具(純額)	2,786,601	2,607,820
土地	3,719,989	3,719,989
建設仮勘定	546,762	642,237
その他(純額)	826,040	832,129
有形固定資産合計	15,669,211	15,359,720
無形固定資産	686,213	892,360
投資その他の資産		
投資有価証券	10,871,813	12,008,184
退職給付に係る資産	184,388	187,088
その他	290,920	281,881
投資その他の資産合計	11,347,121	12,477,153
固定資産合計	17,702,545	18,729,233
資産合計	50,016,473	49,518,720

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,049,348	3,181,988
短期借入金	300,000	-
未払金	1,107,412	747,823
未払法人税等	273,417	782,721
賞与引当金	691,839	739,994
役員賞与引当金	84,348	36,008
環境対策引当金	43,000	-
設備関係未払金	1,307,609	290,202
資産除去債務	18,000	-
その他	871,841	778,430
流動負債合計	7,416,814	6,603,959
固定負債		
長期借入金	800,000	-
繰延税金負債	2,278,735	2,801,016
退職給付に係る負債	114,044	100,267
長期未払金	4,059	4,059
長期預り保証金	88,580	89,142
資産除去債務	8,730	8,730
その他	18,937	18,696
固定負債合計	3,310,058	3,018,912
負債合計	10,726,872	9,622,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,983,221	8,983,221
資本剰余金	6,882,189	6,890,174
利益剰余金	32,619,948	34,298,302
自己株式	△4,108,592	△6,090,344
株主資本合計	41,329,762	41,028,354
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価益額金	8,919,432	6,998,981
繰延ヘッジ損益	△2,729	-
為替換算調整勘定	869,418	929,089
退職給付に係る調整累計額	44,627	40,696
その他の包括利益累計額合計	6,830,746	7,968,766
非支配株主持分	908,794	938,436
純資産合計	49,069,302	49,932,587
負債純資産合計	89,796,178	89,558,339

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	17,378,116	17,095,822
売上原価	12,111,146	11,617,339
売上総利益	5,266,969	5,478,482
販売費及び一般管理費	2,866,671	2,897,669
営業利益	2,400,297	2,580,812
営業外収益		
受取利息	6,708	9,014
受取配当金	161,020	182,866
有価証券利息	—	6,167
雑収入	28,338	22,419
営業外収益合計	193,067	220,467
営業外費用		
支払利息	500	579
為替差損	6,897	11,912
減価償却費	42,956	16,236
自己株式取得費用	—	60,971
雑損失	10,010	10,411
営業外費用合計	60,363	100,111
経常利益	2,833,001	3,101,169
特別利益		
固定資産売却益	9	547
投資有価証券売却益	38,681	299,789
特別利益合計	38,690	300,336
特別損失		
固定資産売却損	48	—
固定資産除却損	28,133	48,894
特別損失合計	28,181	48,894
税金等調整前中間純利益	2,843,510	3,352,611
法人税、住民税及び事業税	41,920	749,371
法人税等調整額	268,809	50,994
法人税等合計	697,729	800,366
中間純利益	1,842,781	2,552,244
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	1,793,735	2,507,813
非支配株主に帰属する中間純利益	49,046	44,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	360,935	1,076,548
繰延ヘッジ損益	△26,710	3,032
為替換算調整勘定	△146,194	78,938
退職給付に係る調整額	△2,337	△3,930
その他の包括利益合計	185,691	1,154,588
中間包括利益	2,028,448	3,706,832
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,016,921	3,642,884
非支配株主に係る中間包括利益	11,527	63,948

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,540,483	3,352,531
減価償却費	680,602	743,658
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△83	△9
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,343	△13,777
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△3,226	△2,650
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△426,000	△43,000
受取利息及び受取配当金	△167,723	△193,043
支払利息	500	579
自己株式取得費用	—	60,971
為替差損益(△は益)	4,827	△3,653
投資有価証券売却損益(△は益)	△33,651	△299,759
固定資産売却損益(△は益)	27,933	43,347
売上債権の増減額(△は増加)	559,099	△1,040,962
棚卸資産の増減額(△は増加)	174,245	230,019
預り保証金の増減額(△は減少)	△3,797	591
仕入債務の増減額(△は減少)	△733,679	164,652
未収消費税等の増減額(△は増加)	△119,220	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	△310,730	203,895
その他	△206,134	111,925
小計	1,920,120	3,365,065
利息及び配当金の受取額	167,723	193,043
利息の支払額	△500	△579
法人税等の支払額	△1,271,967	△226,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	815,331	3,336,453
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△209,000
有形固定資産の取得による支出	△977,751	△1,433,746
有形固定資産の売却による収入	19	547
有形固定資産の売却による支出	△52,270	△110,154
資産除去債務の履行による支出	△47,149	△63,249
無形固定資産の取得による支出	△27,903	△4,547
投資有価証券の取得による支出	△933	△349
投資有価証券の売却による収入	40,359	333,313
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△313,453
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,065,149	△1,347,649
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3,326	△3,672
配当金の支払額	△737,131	△332,454
非支配株主への配当金の支払額	△30,939	△33,075
自己株式の取得による支出	△410	△2,061,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	△821,835	△2,930,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,235	29,163
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,093,861	△1,412,393
現金及び現金同等物の期首残高	10,937,491	12,633,352
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,843,630	11,220,959

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年4月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式22,700株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が1,999,873千円増加しました。当該自己株式の取得等により、当中間連結会計期間末において自己株式が6,090,344千円となっています。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	13,848,265	3,418,370	17,266,636	—	17,266,636	—	17,266,636
その他の収益	—	—	—	111,479	111,479	—	111,479
外部顧客への売上高	13,848,265	3,418,370	17,266,636	111,479	17,378,116	—	17,378,116
セグメント間の内部 売上高又は振替高	78,327	13,632	91,959	65,272	157,232	△157,232	—
計	13,926,592	3,432,002	17,358,595	176,752	17,535,348	△157,232	17,378,116
セグメント利益	2,104,377	256,591	2,360,968	39,329	2,400,297	—	2,400,297

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸を含んでおります。

2. セグメント利益は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	13,855,723	3,523,173	17,378,896	—	17,378,896	—	17,378,896
その他の収益	—	—	—	116,925	116,925	—	116,925
外部顧客への売上高	13,855,723	3,523,173	17,378,896	116,925	17,495,822	—	17,495,822
セグメント間の内部 売上高又は振替高	83,668	6,649	90,318	11,640	101,958	△101,958	—
計	13,939,392	3,529,822	17,469,215	128,565	17,597,780	△101,958	17,495,822
セグメント利益	2,639,176	261,100	2,900,276	30,535	2,930,812	—	2,930,812

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸を含んでおります。

2. セグメント利益は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2025年10月31日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を決議いたしました。

- | | |
|------------------|--|
| (1) 自己株式の消却を行う理由 | 株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため |
| (2) 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (3) 消却する株式の数 | 1,550,000株
(消却前の発行済株式の総数に対する割合6.1%) |
| (4) 消却予定日 | 2025年11月20日 |

(参考) 消却後の当社の発行済株式の総数は、23,822,447株となります。